

しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



NEWS

当センター利用者が高田馬場に学習支援塾をオープン



アップシードビーンズ株式会社 代表取締役 塚崎 康弘さん

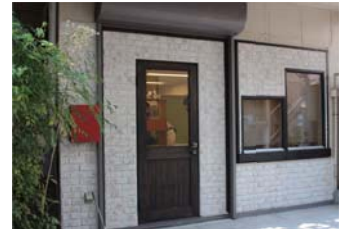
2014年7月より当センターを利用しているアップシードビーンズ株式会社 代表取締役 塚崎康弘さんが2016年3月高田馬場駅から徒歩5分ほどの場所に、不登校や勉強嫌いの生徒を対象とした学習支援塾をリニューアルオープンしました。まだ新しい木の香りが漂う塾へお伺いしてきました。

センター利用開始時は個人事業主だった塚崎さんは生徒の自宅でマンツーマンの家庭教師を行い、その後当センターの会議室兼商談室を利用して複数の生徒を集めた授業やワークショップ等を開催しながら、生徒の可能性を引き出し、やる気を起こさせるサービスを提供してきました。そして法人化を経て、この度念願の店舗を構えることができました。

センター利用開始直後に、東京都が主催、特定非営利活動法人 ETIC が事務局のスタートアップコンテストである TOKYO STARTUP GATEWAY に参加するなど、積極的な活動を行ってきた塚崎さん。経験豊富なメンターや同じく起業を志す方々に出会い、自身のビジネスプランの練り直しや事業計画書の書き方などを習得してきました。個人事業主として仕事をしながらの参加であったため、時間のマネジメントに苦労されたそうです。

しかし、そのような経験もあり、東京都が実施する創業助成事業の採択を2015年に受けることができました。創業助成事業は、家賃や人件費が大幅に補助されるため、法人化と事業拡大のきっかけになったようです。そのような長い道のりを経て、事務所を賃借して塾をオープンさせた訳ですが、「多くの方に助けてもらうことで、ここまで何とかやっていくことが出来ました」とおっしゃっていました。

法人設立以来、同じ志を持って仲間に加わる講師やサポートスタッフが増えているそうです。塾という場ができ、人が集まりやすくなったことで、さらに人の交流も活発になっているようです。今後は外部講師を招いたワークショップを増やしたり、復学や進学など、生徒一人一人に合わせた授業内容などをより充実させながら、場を育てていきたいそうです。今月末にはセンターの利用を終了される塚崎さんですが、今後ますますの活躍が期待されます。



塾の玄関



手作りのホワイトボードとテーブルの前にスタッフとミーティング

TOPICS

自分の中にある答えと出会う「まなゆい」ワークショップ開催



有限会社ガーデン 代表取締役 麻子さん

当センター会議室兼商談室を利用して様々なセミナーを開催されている利用者の麻子さんが6月23日(木)の夜に「第9回「まなゆい」ナイト」を開催しました。講座の様子をご紹介します。

昨年10月からパートナー講師と共に毎月1回開催している「まなゆい」のセミナーは、「誰もが自分の中に持っている答えに気づくため」の手法を学ぶワークショップです。

まず、講師から「まなゆい」とは次々と頭の中に湧き上がる思いをすべて受け止めて、認めることで、自分が本当はどうしたいのかに気づくことができるもの」とであるという説明がありました。一人でも、二人でも、グループでもできるということで、説明とデモンストラーションの後にそれぞれを実際に体験しました。

約2時間のセミナー終了時には、参加者が自分自身の中にある「気づき」に出会い、あとは実行するのみという状態で帰ることができました。参加したのは今の自分よりもっと良くなりたいという前向きな方々ばかりで、笑いが絶えない和やかな雰囲気の中でセミナーは進み、受講後は皆さん晴れやかな表情で帰られていたのが印象的でした。



テーブルを囲んで和やかな雰囲気が進むセミナー



それぞれが見つけた「気づき」をホワイトボードに書き出しました

■創業のきっかけを教えてください。

新しいこと、楽しいことを自分の力でやりたいという思いから、20代の頃に一度創業したのですが、経験不足から失敗して辛い思いをしました。その結果、再就職を余儀なくされ、会社員として実務経験を積み重ねました。今思えば20代の創業時は仕事の経験も浅く、事業計画、交渉術など、全てにおいて未熟だったと思います。会社員時代は理不尽なこともありましたが、それを含めた様々な経験が今また再び創業した自分の財産になっていることを実感しています。今回の創業は、会社員時代に知り合った縁がきっかけとなり、カンボジアと日本の橋渡しをするための会社を設立しました。

■会社設立に至った経緯と現在の事業内容について教えてください。

仕事を通じてカンボジアとの接点を持つことができました。まず、カンボジアの社会構造や仕事のやり方があまりにも日本と違っていたことに驚きや面白さを感じました。仕事では他の東南アジアの国とやり取りすることもあったのですが、それらの国とも違う独自性があり、新しい価値観との出会いにワクワクしました。

会社を設立する直接的なきっかけになったのは、在日カンボジア人のコミュニティ活動を行うNPO法人の理事長から、代々木公園で開催するカンボジアフェスティバルの手伝いを依頼されたことです。2015年開催の第1回から実行委員として企画・運営を任せられ、一人で協賛企業を集めるなど、全くのゼロから始めて2-3万人が来場するフェスティバルを無事成功させることができました。

そのフェスティバルでカンボジア産のビールを販売するために仕入れ先を探していたのですが、難航していたところをカンボジア大使館のご協力でビールを提供していただけることになりました。実際に販売してみると、お客さんから「これが飲みたかった」という声をたくさん聞くことができ、想像以上の反響を得ました。カンボジアビールへのニーズがあることが分かったので、会社を立ち上げ、酒販免許を取得し、ビール会社と交渉をし、輸入実現に向けて動き出しました。現地の大手ビールメーカーとはなかなか交渉がまとまらなかったのですが、カンボジアビール市場で第4位の会社の社長が親日家で、希望するロットで取引をしてくれることになりました。今年のゴールデンウィークに開催した第2回カンボジアフェスティバルでの販売に間に合わせることができ、売れ行きも好調でした。現在は日本国内のカンボジア料理店を中心に卸しています。会社の実務は今のところ一人でやっていますが、たくさんの人との出会いや協力によって支えられてきました。

■今後の事業について教えてください。

ビール以外にも食品を柱として、カンボジア産の商品を中心に扱っていきたいと思っています。カンボジアはメコン川がある肥沃な土地で、農産物が豊富なのですが、今は収穫した農作物をそのまま隣国に安く売ってしまっています。設備を整え、加工商品をつくることで、カンボジアに利益をもたらす事業も考えられます。カンボジアではビジネスの仕組みが確立されていない面があるので、現地の人たちと一緒に仕事するやり方を整え、大きな展開に繋げていきたいと考えています。



Profile

長野県出身。東海大学大学院農学研究科修了。

食品メーカー、介護事業会社にて、商品開発 / 事業開発を経験後、2015年9月にKJP株式会社を設立。カンボジアフェスティバル実行委員を兼任し、カンボジアとの交流事業を行う。

<http://www.khmer-japan.com/>



第2回カンボジアフェスティバルで舞台に立つ中嶋さん
(2016年5月)

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

志を共有し、リスクを最小限に、利益を生む仕組みづくりを応援する伴走者として、起業・経営革新を全力でサポートします。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアードオフィス（10席）
 - ・個室オフィス（2室）
 - ・会議室兼商談室（18席）
 - ・交流スペース
 - ・相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になれます。

利用（入居）のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■利用時間：8:30～24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <http://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいています。

詳細は、当センターホームページ (<http://incu.shinjuku-center.jp>) をご覧いただき、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一朗 編集者：小林 由布子

発行No：第2016-029号 発行日：2016年6月30日（隔月発行）

指定管理者：有限会社そーほっと